



7月は受け身の研修から主体的な研修へ

研修プログラム作成の主体は...

～ 7月5日第3回研修委員会に提案～
6月の研修報告では「病棟に慣れてきて、自分の役割を感じられるようになった。」「コミュニケーションづくりに苦勞。」という声が上がりました。研修医からの提案も出されました。主な内容は、内科病棟における指導医とのコミュニケーション 救急外来でのフィードバック 指導医による勉強会です。「もっと、自主的に動いて自分達の研修を作っていこう」と二人で話し合った結果です。



研修あれこれ



CVC 頑張ってます



新入院患者さんの問診



血管さがしてます



病棟業務にもなれました



岩国基地見学。暑い！うるさい！
戦闘機に怒り！

外来カンファレンスに参加

協立病院に来たな～と思える場です。とことん患者さんにこだわるのが、かっこいい。(松)



医療生協の班会で健康講話をしました

築100年の古民家の隣の新築で行いました。「熱中症」がテーマでした。畑仕事をされる人が多く、汗をかく前に水分をとってもらうように伝えました(松)



副直に入ってます。

週1回で副直に入ってますが、まだまだやれることは限られています。後ろで見て、聞いて、学んでを繰り返してます。一人立ちはまだはるか遠く・・・。とりあえず、血管確保は自信もってやれてます(笑)(一)

★ちよっとうれし～話★

左の写真から探してください

8月は、単純撮影の研修で放射線科に入ります。エコーは引き続きです。技術部門の皆さん宜しくお願いします。

CVC、穿刺関係も引き続き声をかけてください